

あとがき

本誌の今月の主題としては、おそらく初めてと思いますが「胎盤」を取り上げました。妊娠は期間限定の胎児の母体への同種移植状態であり、受精卵の着床から出産まで、母胎内外の環境変化に応じ精緻に恒常性を維持しており、胎盤研究はその窓口の広さ、方法論、研究アプローチの多様性、得られた成果の発展性などいずれの視点から見ても、医学・医療における基盤研究の1つとして位置づけられます。

しかし、臨床検査との接点は生理検査では超音波検査、検体検査では血清、羊水を対象とした胎盤機能検査、胎児生長評価、異常スクリーニングなどいまだに限られたものしかありません。かつて悪性腫瘍、先天異常のマーカーなど、胎児、胎盤に関連して新しいインパクトのある研究がこの領域から生まれているだけに、発生、分化、成熟に関連した臨床上有用な知見が数多く蓄積されているはずです。優れた研究、医療への実践成果を多方面の領域からご寄稿いただき、検査の視点から「胎盤の持つ魅力、潜在力」を引き出していただくことにしました。

水谷榮彦先生の巻頭言は、ご自身の人生を通じて胎盤を熱く語っていただきました。瀧澤俊広先生には難解な胎盤の解剖を、実に解りやすくご解説いただき、本特集を見やすく大きく開いていただきました。金児-石野知子先生には生物の進化において海から陸にのぼる過程での胎盤の形成を、まさにダーウィンの進化論を遺伝子レベルで証明していただきました。免疫寛容、薬剤選択透過機能、胎盤蛋白の分泌、悪性腫瘍化など、胎盤の機能、構造の中核はシンチトロフォブラストであり、多くの先生の研究、医療のターゲットが濃縮されています。先般北京で開催されたAPCCBでもDenis Lo教授が講演しているように、胎児DNAの母体血からの検出にみられる新しい検査法の開発や成分が次々と発見され、胎盤を材料として移植医療の道も開かれてきました。アプローチが難しい中で、病態診断を確定づける病理検査の意義は、ゆるぎないものです。Near-Infrared Spectrometryに見られる体外計測技術の登場は、これからの生理機能検査の発展の予兆を感じさせます。

今回お示しいただきましたように、方法論、診断技術を組み合わせ総合的に胎盤全体をとらえた病態検査の体系化が特に求められており、すべての専門領域の枠組みを超えた新しい発想の下での取り組みが必須です。それにしても、少子化傾向、これに追い討ちをかけるように産婦人科、小児科専門医が不足し、研究志向の方が減少しているなどを見聞きするにつけ、どのような状況であっても、この基盤領域の発展は、検査からもしっかりと支えてゆきたいものです。(伊藤喜久)

バックナンバー 「今月の主題」一覧

第50巻(2006年)

- 2号 花粉症克服への展望
- 3 採血
- 4 検査室におけるインシデント・アクシデント
- 5 腎疾患と臨床検査
- 6 健康食品と臨床検査
- 7 ホルモン固定パラフィン包埋標本からどこまで遺伝子検査は可能か?
- 8 皮膚科と臨床検査
- 9 高齢者の臨床検査値
- 10 認知症の動的神経病理
- 11 海外旅行と臨床検査
- 12 (増刊号)ナノテクノロジーとバイオセンサ
- 13 臨床検査史—国際的な流れとわが国の動向

第51巻(2007年)

- 1号 乳癌と臨床検査
- 2 尿路感染症の診断
- 3 血管超音波検査
- 4 悪性リンパ腫
- 5 脂質
- 6 骨粗鬆症と臨床検査
- 7 不整脈検査
- 8 ヒト乳頭腫ウイルス(HPV)と子宮頸癌
- 9 フローサイトメトリー
- 10 白血球
- 11 メタボリックシンドローム健診での注意点
- 12 (増刊号)遺伝子検査—診断とリスクファクター

〔バックナンバーのお取り扱い〕

第50巻第1号以降は医学書院販売部がお取り扱いします。それ以前のものは(株)東亜ブック(東京都豊島区池袋4-13-4、電話03-3985-4701、FAX03-3985-4703 <http://www.toabook.com/>)がお取り扱いします。

臨床検査 (第51巻第13号)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 00170-9-96693

2007年12月15日発行(毎月1回15日発行)

定価1,785円(本体1,700円+税5%)

2007年年きめ予約購読料 25,980円(送料弊社負担・増刊号を含む13冊)

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5712

ファクシミリ (03) 3815-7802/3815-7982

E-mail: rinshokensa@igaku-shoin.co.jp

担当 福田・柴崎・小松原

印刷所 三美印刷(株) ☎ (03) 3803-3131

広告申込所 (株)東広社 ☎ (03) 3409-8803

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2007, Printed in Japan.
・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
・ JCLIS (株)日本著作出版権管理システム委託出版物
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話03-3817-5670、FAX03-3815-8199)の許諾を得てください。
・ 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
「臨床検査」URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinshokensa/>